

# 開催要項

1. 主催 公益財団法人日本テニス協会
2. 主管 北海道テニス協会
3. 協力 帯広テニス協会
4. 後援 帯広市 朝日新聞社
5. 協賛 プリヂストンスポーツ株式会社 北海道旅客鉄道株式会社
6. 日時 2015年8月28日(金)～30日(日)
7. 会場 北海道帯広の森テニスコート (砂入り人工芝20面) 大会臨時電話：090-1858-6614  
〒080-0856 帯広市南町南7線56番地7 帯広の森運動公園内 TEL：0155-47-8851  
北海道帯広市南町テニスコート (ハード6面)  
〒080-0856 帯広市南町南9線33番地 TEL：0155-47-1213
8. 参加チーム 男子：32 女子：24

	北海道	東北	北信越	関東	東海	関西	中国	四国	九州	前回優勝・準優勝	開催地域	計
男子	2	2	2	6	4	5	2	2	4	東海・関東	1	32
女子	2	1	2	5	3	3	2	2	1	関西・東海	1	24

注1) 不参加チームのある場合には下記補充地域順により補充する。

注2) 補充枠順 開催地域は最終順位とする。

男子：①関西 ②中国 ③東海 ④北信越 ⑤東北 ⑥四国 ⑦九州 ⑧関東 ⑨北海道

女子：①四国 ②九州 ③関東 ④北信越 ⑤中国

9. 参加資格
  - ①参加選手はプロフェッショナル登録をしていない社員であること。
  - ②女子のチームについては、元社員・元職員の参加を1ポイントに限り認める。
  - ③男子は、過去7年間(2008年以降)、女子は、過去5年間(2010年以降)に全日本選手権(本戦)へ出場した者は除く。  
男女とも過去5年間(2010年以降)に全日本学生選手権でシングルスはベスト32、ダブルスはベスト16に入った者は除く。
  - ④第29回テニス日本リーグに登録した選手は出場できない。但し、第29回テニス日本リーグにおいて、試合に出場しなかった選手に限り、第30回テニス日本リーグに登録しない申告がチームの代表者から実業団委員会にあった場合は出場することができる。
10. チーム編成
  - ①男子：部長・監督・マネージャー各1名。選手5名以上9名以内。  
女子：部長・監督・マネージャー各1名。選手5名以上9名以内。
  - ②男女共、部長・監督・マネージャー・選手を兼任出来る。
  - ③チームは、その所属する地域のメンバーで構成し(その地域に登録していること)、同一の実業団といえども、その所属地域以外のメンバーを補充してはならない。但し、他地域に勤務等の場合で、出場地域で登録した選手であれば出場を認める(2重登録の防止)。
11. ダブルスのオーダー順位 JTAランキングの順位、登録の順位に関係なくペアをつくる事が出来る。
12. メンバーの変更 申込後のメンバー変更は、8月27日(木)の監督会議迄、1名の変更を許可する。
13. 試合形式 男女共、各ブロック4チームによるリーグ戦を行い、各ブロック1位チームによる決勝トーナメント戦、各ブロック2位以下のチームによるコンソレーションを行う。
14. 試合方法 男女共、1シングルス、2ダブルスの3試合。男女共、重複出場は不可。  
リーグ戦及び決勝トーナメントは、8ゲームマッチ(8-8 タイブレイク)、コンソレーションは、1セットマッチ(6-6 タイブレイク)、いずれもノーアドバンテージ・スコアリング方式を採用する。  
但し、天候その他により試合の遅延した場合は変更もある。
15. 試合順序 原則として、男女共：D1・S・D2。
16. 審判 原則として、セルフジャッジとする。
17. 使用球 プリヂストン・XT-8 ビジネスパルテニス・マーク入り
18. ドロー会議 2015年7月24日(金)
19. 表彰
  - ①団体：男女共、優勝・準優勝・3位を表彰する。
  - ②個人：最高殊勲選手・優秀選手・敢闘選手を男女各1名もしくは1組を表彰する。
20. オフィシャル 宿泊交通は、旅行代理店：北海道旅客鉄道株式会社の下記窓口を利用すること。  
JR北海道 旅行センター帯広支店  
〒080-0012 北海道帯広市西2条南12丁目 TEL：0155-22-2556 奥村、中山まで
21. その他
  - (1)試合中の服装 ①自チームの企業名またはロゴマークは制限しない。  
②その他については、「JTAテニスルールブック」を厳密に適用する。
  - (2)社旗の持参 本大会は実業団かつ団体戦形式ですので、試合コートのバックネットに社旗を掲揚して頂きます。
  - (3)傷害保険 大会期間中における負傷等については、主催者加入の傷害保険の範囲内で補償する。
  - (4)全チームが協賛会社旅行代理店である、北海道旅客鉄道株式会社を通じて宿泊しなければならない。但し、会場直近の地元チームについては、大会本部との連絡に必要となる3名を除き自由とする。
  - (5)懇親会は公式行事であるので、全員が参加すること。